

授業 科目名	【G】	商法(手形法・小切手法)Ⅱ	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【H】	商法(手形法・小切手法)Ⅱ			【H】3		【H】2
	【I】	商法(手形法・小切手法)Ⅱ	その他参照		【I】3		【I】2
科目区分	専門科目						
授業形態	オンライン開講						
担当形態	単 独						
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブ タイトル	手形・小切手法の基礎を学ぶ				担当者	及川 知宙	
授業概要	【概要】	手形・小切手は実務上多く取り扱われているものではあるものの、学生のうちに触れる機会は非常に少ない。そこで、手形・小切手法の学習を通じて、手形・小切手がどのようなものか理解する。本講義では、約束手形、為替手形・小切手、手形に代わる信用手段を概説する。					
	【到達目標】	手形・小切手がどのようなものかを理解し、手形・小切手法の基本的な考え方を習得する。					
履修条件	商法(手形法・小切手法)Ⅰを履修していることが望ましい。						
ディプロマ・ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)					
他科目との 関	「商法概論」及び「民法概論」の内容を理解しておくことが望ましい。						
教科書	早川徹著『手形・小切手法 第2版』(2018年 新世社)						
参考書	特になし。						
評価方法	講義内容の理解度を見るため事後課題及び学習到達度確認テスト(2回)で評価します。 評価の配分割合:事後課題60%、学習到達度確認テスト40%。						
フィードバック 方法	事後課題の解説及び学習到達度確認テストの講評を行う。 履修者からの質問はメール等の手段により随時受け付ける。						
評価基準	各回の授業内容につき、これを十分に理解した者はS評価、理解した者はA評価、概ね理解した者はB評価、最低限の理解をした者はC、理解が不十分な者はD評価とする。とする。各回の授業内容についての理解が不十分な者は、その程度に応じてD評価またはE評価とする。評価不能の場合にはF評価とする。						
その他	特になし。 ※Gカリ:選択						

授 業 科目名	【G】	商法（手形法・小切手法）Ⅱ	区 分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
	【H】	商法（手形法・小切手法）Ⅱ			【H】3		【H】2
	【I】	商法（手形法・小切手法）Ⅱ	その他参照		【I】3		【I】2
授業回数	授 業 内 容						
1	裏書(1)						
	予習：裏書(114頁から119頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
2	裏書(2)						
	予習：裏書(120頁から129頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
3	善意の手形取得者の保護(1)						
	予習：抗弁の制限と手形抗弁から人的抗弁(悪意の抗弁)(130頁から140頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
4	善意の手形取得者の保護(2)						
	予習：人的抗弁(人的抗弁の個別性)から善意取得(140頁から148頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
5	特殊の裏書(1)						
	予習：特殊の譲渡裏書(149頁から153頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
6	特殊の裏書(2)						
	予習：特殊の裏書(154頁から163頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
7	第1回学習到達度確認テスト及び解説						
	予習：第1回から第6回までの復習(90分)			復習：テスト範囲及び解説の徹底理解(90分)			
8	手形の支払						
	予習：手形の支払(164頁から177頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
9	遡及						
	予習：遡及(178頁から182頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
10	手形保証・隠れた保証のための裏書						
	予習：手形保証・隠れた保証のための裏書(183頁から186頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
11	時効・利得償還請求権・除権決定・手形訴訟						
	予習：時効・利得償還請求権・除権決定・手形訴訟(187頁から195頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
12	為替手形						
	予習：為替手形(199頁から206頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
13	小切手						
	予習：小切手(207頁から218頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
14	手形に代わる信用手段						
	予習：手形に代わる信用手段(219頁から226頁)(90分)			復習：講義内容の復習及び事後課題(90分)			
15	第2回学習到達度確認テスト及び解説						
	予習：第8回から第14回までの復習(90分)			復習：テスト範囲及び解説の徹底理解(90分)			
その他							

科目コード B463-3-X